

(13)

友の会総リーダー様  
書籍係様

記録的な猛暑が続いておりますが、皆さまお元気でお過ごしでしょうか。どうぞ暑さにまいてしまわぬよう、無事にこの夏をお過ごしいただけたらと思います。

さて、本日は岐阜の山奥に移住して小さなビジネスを起こし、4人のお子さんを育てながら働いている元気な女性の本をご案内いたします。

9月26日書店発売! 平野馨生里 著

『石徹白洋品店物語 地域の宝を掘り起こす小さなビジネス』



著者の平野さんが暮らしているのは、岐阜県と福井県の県境にある山深い「石徹白(いとしろ)集落」です。縄文時代からの文化が残るこの土地と人に魅せられ、夫と共に移り住みました。そして、土地に古くから伝わってきた野良着と出会い、直線裁断で無駄なく布を使う知恵と技術を知り、「多くの人にこのすばらしさを伝えたい」と、小さなビジネスをスタートさせます。

地元でふんだんに採れる栗のイガやヒメジョオンやマリーゴールドなどを使った草木染め。自分たちで育てた藍の葉を使った藍染め。それらの布を使って、伝統的な服をリデザインし、現代に取り入れやすい形で仕立てています。

石徹白洋品店を立ち上げ、試行錯誤をしながら少しずつ前に進んでいく様子や、地元のおじいさん、おばあさんの話を丁寧に聞いて文化を受け取っていく生き方は、のびのびとして自由で豊か。「こんな生き方もあるのだ」と、多くの人に勇気を与えてくれます。

丁寧に暮らしたいと思っている人、地域移住を考えている人、自分の生き方に迷いがある人、一歩踏み出したいと思っている人に、おすすめしたいノンフィクションです。

2025年8月8日  
婦人之友社書籍編集部 菅聖子